

KÄRCHER

ケルヒャー 業務用スィーパー 取扱説明書 KM 75/40 W G



この度はケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

KM 75/40 W G 202105

もくじ

・ 使用上のご注意	3～6
・ 仕様	7
・ 構造	8
・ 各部名称	9
・ ブレーキのかけ方	10
・ サイドブラシの取り付け	11
・ 燃料の補給	11
・ エンジンオイルの確認	12
・ 使用前のご注意	13
・ エンジンをかける	14～15
・ エンジンを停止する	16
・ メインブラシの調整	17
・ サイドブラシの操作	18
・ フィルターのチリ落とし	19
・ ダストコンテナ	20
・ 乾燥した路面および濡れた路面の切替え	21
・ メンテナンス	22～27
・ 本機を使用しない場合	28
・ 本機を移送する場合	28
・ 故障かな?と思ったら	29
・ お手入れ及び保管方法	30
・ 問い合わせ先	31
・ ユーザー登録・保証	32
・ 修理	33
・ 補修部品	34

使用上のご注意

◎ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

清掃は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合もしくは正しく操作をせずにケガ等を負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



子供には触らせないこと

重大事故が生じる場合があります非常に危険です。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ、思わぬ事故のもとになることがあります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。

飲酒時には絶対に運転しないこと

屋内で使用しないこと

一酸化炭素中毒を生じる場合があります非常に危険です。

危険物や火気のある場所で使用しないこと

火災の原因となります。

汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

燃料の補給に注意すること

燃料がこぼれ、引火する恐れがあります。

周囲に燃料がこぼれている場合は、場所を移動し安全な場所で作業を行ってください。

燃料を切らさないこと

エンジン燃料ポンプが空気を吸い込み起動できなくなります。

エンジンには無鉛ガソリンを使用すること

異種燃料を使用した場合、エンジンが壊れます。

本体、電源プラグに水をかけないこと

感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと

感電する場合があります。



ご使用時の警告



燃料補給時はエンジン停止すること
引火爆発の原因となります。

接続ケーブルは確実に取り付けること
ゆるい場合短絡し、引火爆発の原因となります。

操作パネルに水をかけないこと
スイッチが損傷する原因となります。



作業に関する注意



車両の周りの安全確認を行うこと

車両付近に他の人や、動物、障害物がないかを確認してください。

作業時はアクセルを高速いすること

低速では作業性が低下します。

急激なハンドル操作を行わないこと

転落の危険があります。

傾斜地は低速で移動すること

ブレーキの利きが低下する場合があります。

50 mm以上の段差を超えないこと

走行系統を損傷する場合があります。

ひも状のゴミは事前に取り除くこと

ブラシを損傷する場合があります。

高圧洗浄は行わないこと

稼働部が損傷する場合があります。

エンジン運転中は絶対に本体を水洗いしないこと

エンジンが損傷する恐れがあります。

メンテナンスの際は防塵マスクを装着すること

ダストフィルターの交換・ブラシの交換の際は粉塵対策を行ってください。

ダストフィルターは水洗い禁止

フィルターが壊れます。

1 か月以上使用しない場合は燃料を抜くこと

約1か月でガソリンは変質します。

エンジンオイルは定期的に交換すること

初回 20 時間後、以後 100 時間毎に交換してください。

エンジン点火プラグ・エアフィルターは定期的に交換すること

100 時間毎に交換してください。



雨天時は使用しないこと

電装系統に悪影響が生じます。

使用しない場合はシートで覆うこと

電装・エンジン・油圧系統に悪影響が生じます。

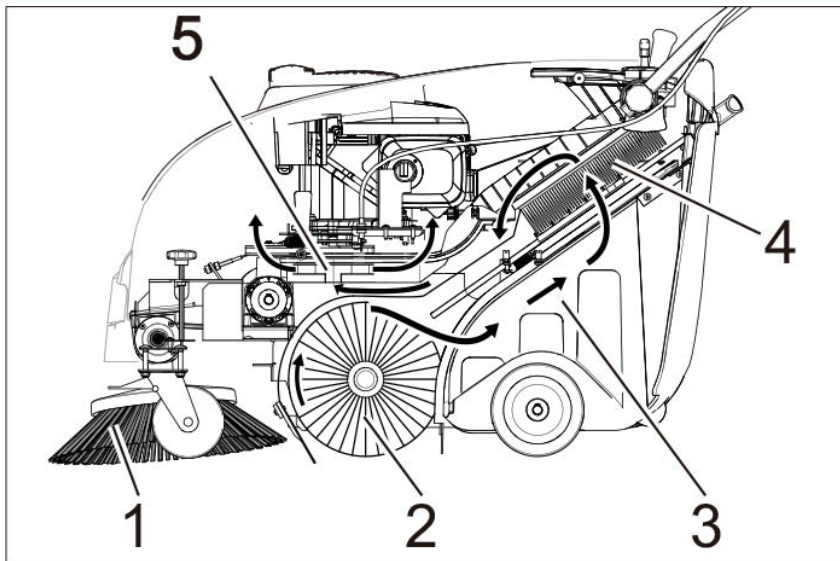
劣化ガソリンは使用しないこと

エンジンを損傷します。

仕様

KM 75/40 W G 仕様一覧	
動力	ガソリンエンジン
メーカー	ホンダ
型式	GCV160
燃料	無鉛ガソリン 0.9L
オイル量	0.50 L
点火プラグ	BPR 6 ES
走行スピード	4.5 Km/ h
登坂能力	15 %
清掃幅	
メインブラシのみ	550 mm
サイドブラシ使用	750 mm
清掃能力	3400 m ² (サイドブラシ使用時)
メインブラシ直径	265 mm
サイドブラシ直径	410 mm
ダストコンテナ容量	40 L
長さ×幅×高さ	1430 x 750 x 1190 mm
本体質量	84 Kg
作業可能温度	- 5°C ~ 40°C
作業可能湿度	0% ~ 90%
騒音値	
EN 60704-1	75 dB(A)

構造

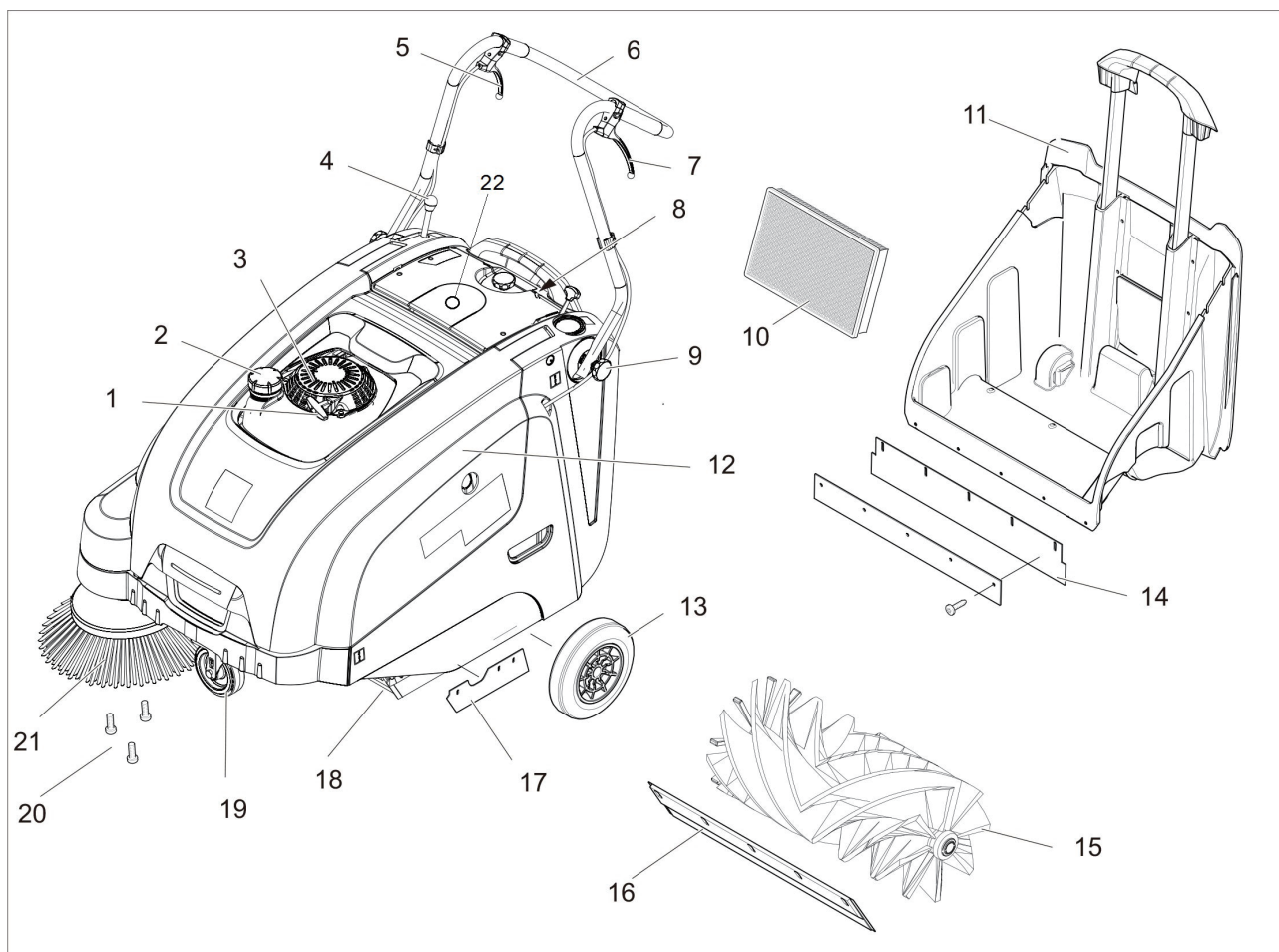


1. サイドブラシ
2. メインブラシ
3. ダストコンテナ
4. フィルター
5. タービン

サイドブラシにより壁際のごみはメインブラシへ導かれます。
メインブラシで巻き込まれたゴミはダストコンテナへ放り込まれます。
メインブラシにより発生した粉塵はフィルターにより浄化されタービンにより機外へ排気されます。

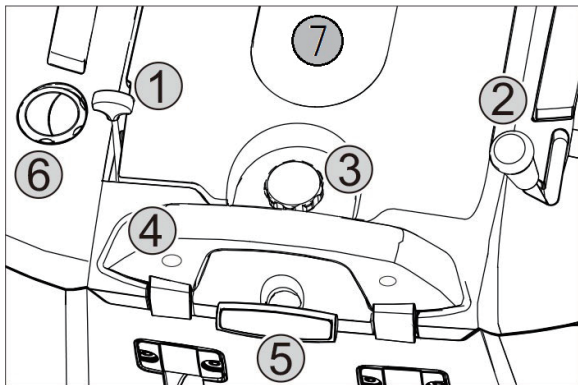
※仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

各部名称



1. スターターロープ
2. ガソリタンクキャップ
3. ガソリンエンジン
4. プッシュハンドル
5. フラップレバー
6. ハンドル
7. アクセルレバー
8. 操作パネル
9. プッシュハンドル固定ねじ
10. フィルター

11. ダストコンテナ
12. カバー
13. 後輪
14. リアリップ
15. メインブラシ
16. フラップ
17. サイドリップ
18. フラップ
19. 前輪
20. サイドブラシ固定ねじ
21. サイドブラシ
22. キースイッチ



1. エンジンコントロールレバー
2. サイドブラシ昇降レバー
3. フィルターカバー取り付けねじ
4. ダストコンテナハンドル
5. チリ落とし
6. 切り替えフラップ
ぬれた路面：開けてください。
乾いた路面：閉じてください。
7. キースイッチ



- エンジンコントロールレバー
0. エンジン停止時のレバー位置
 1. スピード調整可能範囲
 2. 作業時のレバー位置
 3. 始動時のレバー位置

ブレーキのかけ方



前輪ブレーキのプレートを踏み込んでください。



使用しない場合

水平な場所に移動しブレーキをかけた状態で保管してください。

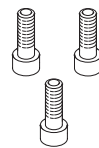
整備をする場合

水平な場所に移動しブレーキをかけ後輪に輪留めをした後整備作業を行なってください。

サイドブラシの取り付け



サイドブラシをフランジに固定スクリュー3本で固定してください。



固定スクリュー 3本

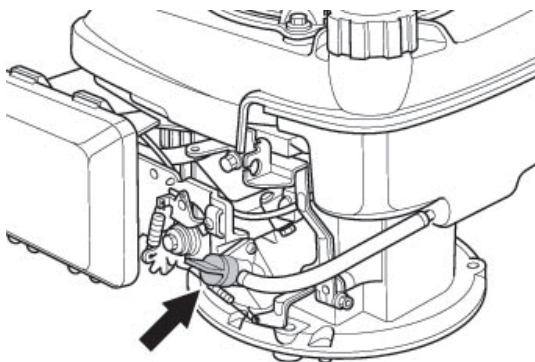
燃料の補給



燃料タンクに無鉛ガソリンをこぼさないように補給してください。

こぼした場合はウエス等で拭き取ってください。

変質したガソリンを使用した場合エンジンが壊れる場合があります。



カバーを開けてください。

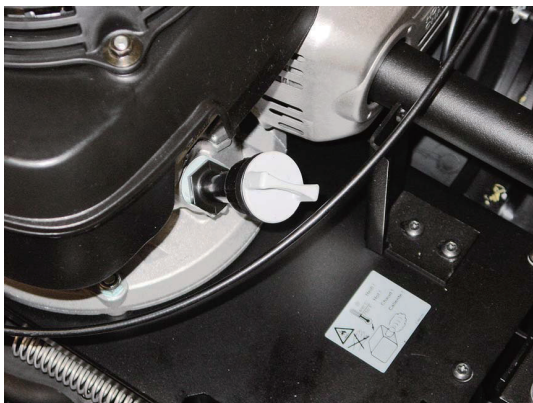
エンジンの横にあるガソリン供給レバーを横に倒してください。

注意

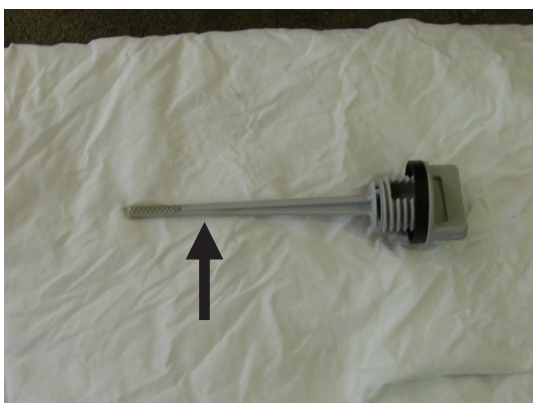
積載移動する場合はガソリン供給レバーを縦にしてください。

横にした状態で積載移動させた場合、エンジンがかからなくなる場合があります。

エンジンオイルの確認



オイルレベルゲージを取り外します。



オイルレベルゲージを外しエンジンオイルの量を確認してください。

レベルゲージの上限まで無い場合は補給してください。

商品番号 : 6.288-050.0

容量 : 1 L

仕様 : 15 W 40

使用前のご注意

一般的なご注意

本体は平らな場所で保管してください。
離れる際には必ずエンジンを停止し、前輪ブレーキをかけてください。

始業前点検と日常のメンテナンス

前輪ブレーキがかかるか点検してください。
ダストコンテナを空にしてください。
メインブラシ、サイドブラシを調整してください。
ストラップに損傷がないか確認してください。
エンジンオイルの量、汚れを確認してください。
無鉛ガソリンを補給してください。

清掃時の注意

梱包用テープ、針金あるいは類似のものは掃き取らないでください。
ブラシを損傷する場合があります。
5センチ位の大きさの物は掃き取れますが、それ以上のゴミは事前に取り除いてください。

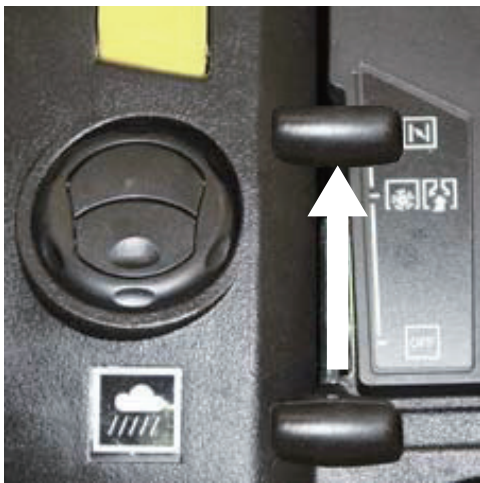


メンテナンス作業のページを参照してください。
点検中に見つかった問題点は直ちに解決するか本機を使用しないでください。

エンジンをかける



キースイッチをONに回してください。



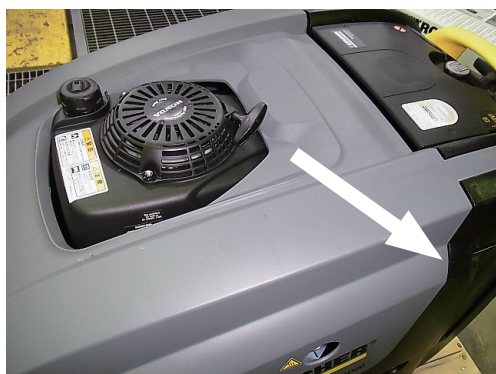
エンジンコントロールレバーを
始動時のレバー位置（3）に合わせます。



- エンジンコントロールレバー
- 0. エンジン停止時のレバー位置
 - 1. スピード調整可能範囲
 - 2. 作業時のレバー位置
 - 3. 始動時のレバー位置



リコイルスターターのレバーを引き出します。



リコイルスターターを勢いよく引きます。

注意

リコイルスターターをはなさずにゆっくり戻してください。

カバーを開けると安全装置が作動してエンジンが止まります。

エンジンをかけるときは必ずカバーを閉めてください。



エンジンの回転が安定したならば作業時のレバー位置に合わせ作業を行ないます。

エンジンを停止する



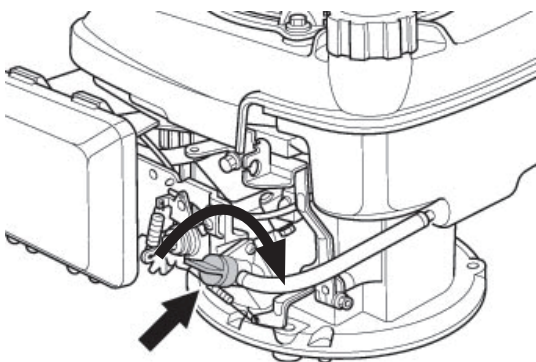
エンジンコントロールレバーを
停止時のレバー位置（0）に合わせます。



エンジンコントロールレバー
0. エンジン停止時のレバー位置
1. スピード調整可能範囲
2. 作業時のレバー位置
3. 始動時のレバー位置

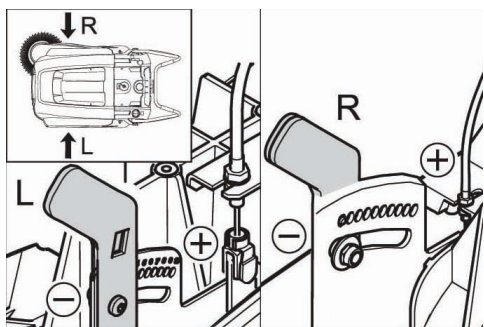


キースイッチをOFFに回してください。



カバーを開けガソリン供給レバーを縦にしてくだ
さい。

メインブラシの調整



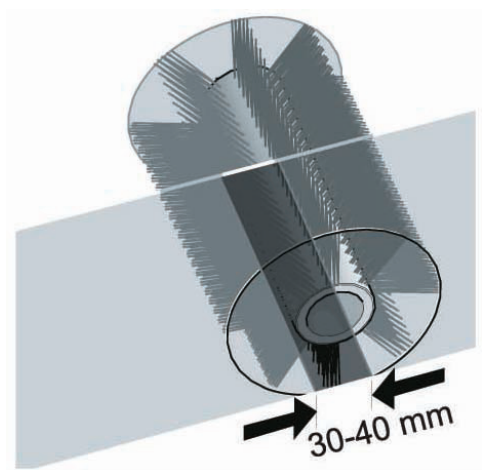
ブラシ面圧を調整することができます。
カバーを開けてください。
調整範囲は 1（面圧低い）～10（面圧高い）の
範囲で可能です。

注意！
長期間使用しない場合は面圧を最低にしてください。
面圧が高いまま保管するとブラシが変形します。



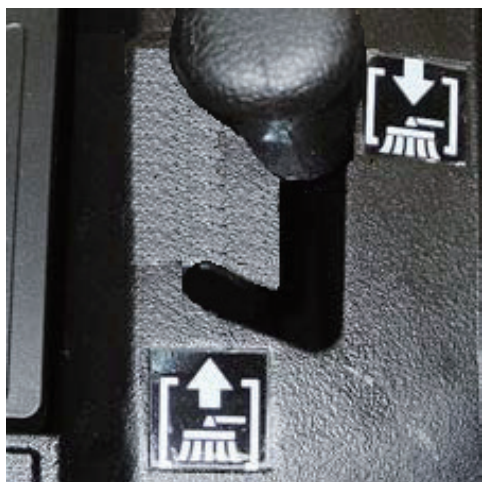
ブラシ面圧が低すぎたり高すぎたりした場合ごみ
が取れない場合があります。
左右の面圧調整ハンドルを外側に押しスライドさ
せて調整し必ず左右の数字を同じにしてください。

注意
移動時、保管する場合は面圧を 1 にしてください。
ブラシが床面に押され変形するのを防止できます。



床面とブラシの接触幅は
30～40 mmに調整してください。

サイドブラシの操作



サイドブラシを下げる場合



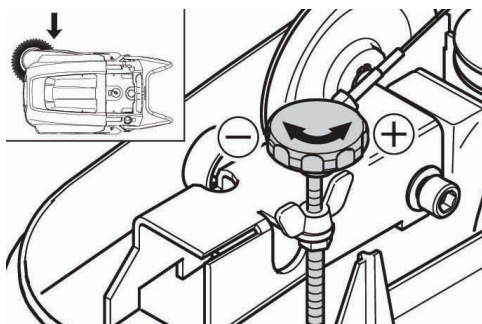
切替レバーを前方に移動してください。



サイドブラシを上げる場合



切替レバーを後方に移動してください。



サイドブラシの高さ調整

カバーを開けてください。

サイドブラシ調整ダイヤルを回すと調整ができます。

調整方法

蝶ねじを緩めます。

＋側 サイドブラシを押し下げます。


－側 サイドブラシを持ち上げます。

サイドブラシの 1/3 が床面に接触するように調整をしてください。

蝶ねじを締めこみ固定してください。

フィルターのチリ落とし



 チリ落としレバーでフィルターのチリ落としを行いません。



スイッチを切ってください。



レバーを前後に引いてください。

ダストコンテナ

ダストコンテナの取り外し

コンテナハンドルを引き上げロックを解除しコンテナを取り外しごみを捨ててください。

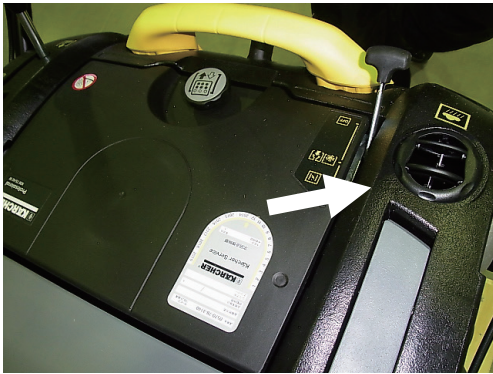


ダストコンテナの取り付け



コンテナを元の状態に戻しハンドルをしっかりと差し込みます。

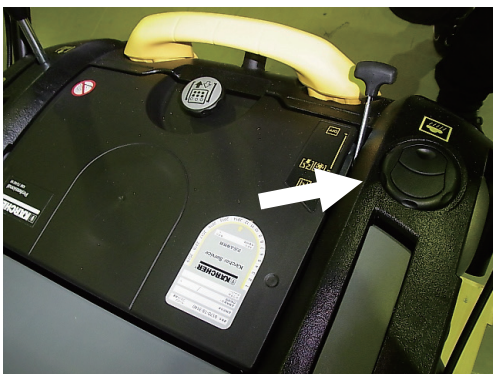
乾燥した路面および濡れた路面の切替え



濡れた路面を掃除する場合



切替ダクトを開けてください。



乾いた路面を掃除する場合



切替ダクトを閉めてください。

メンテナンス

日常メンテナンス

- ダストフィルターに損傷が無いか確認
- サイドブラシ、メインブラシに 磨耗やひも等の絡みつぎがないか確認
- スクイジの損傷を目視確認

週間メンテナンス

- ワイヤーケーブルと可動部品を確認
- シール部分に磨耗がないか確認
- フィルターのチリ落としが機能しているか確認
- 表示ランプやスイッチなどが正常に作動しているか確認

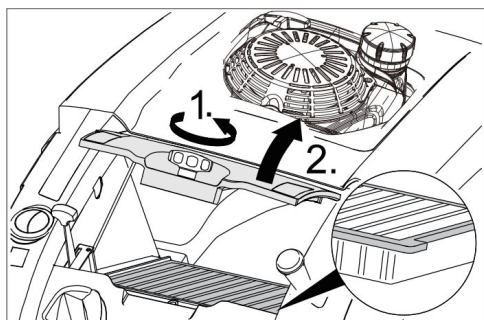


注意

修理は熟練した技術者が行なってください。
必要に応じケルヒャーのサービスエンジニアに御相談ください。

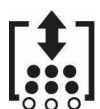
メンテナンスを行う前に必ずエンジンを停止させてください。
前輪ブレーキをかけ、後輪に輪留めを行なってください。

フィルターの取り外し



フィルターボックス固定ねじを緩めます。

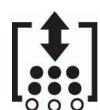


 フィルターボックスネジを緩めます。

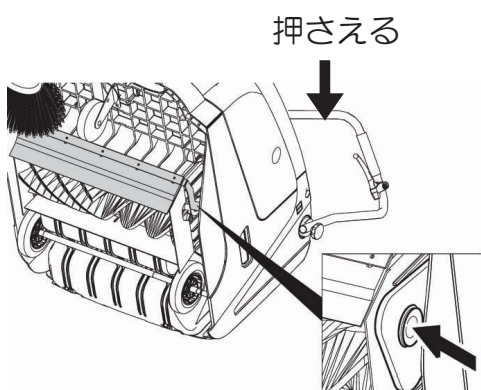


フィルターを取り外し損傷が無いか確認してください。



フィルターの向きに注意して装着し  ネジを締めてください。

メインブラシの交換



- ① ダストコンテナを取り外します。
- ② ガソリンを抜いてください。
- ③ 本体上部を持ち上げます。
前方に倒れないように補助要員にハンドルを
押さえさせてください。
- ④ ブラシ固定部位を押してください。



ブラシを引き抜いてください。



新しいブラシを逆の手順で取り付けてください。



ブラシの毛を挟まないように注意してください。

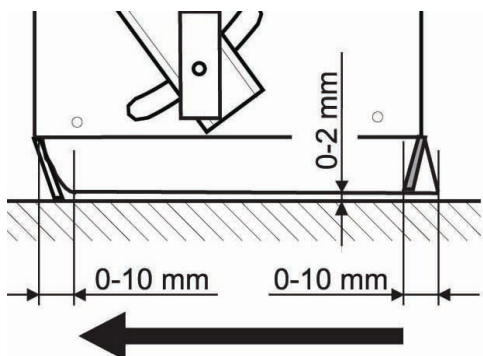
取り付け穴とブラシ固定部位をしっかりと合わせて
ください。



注意

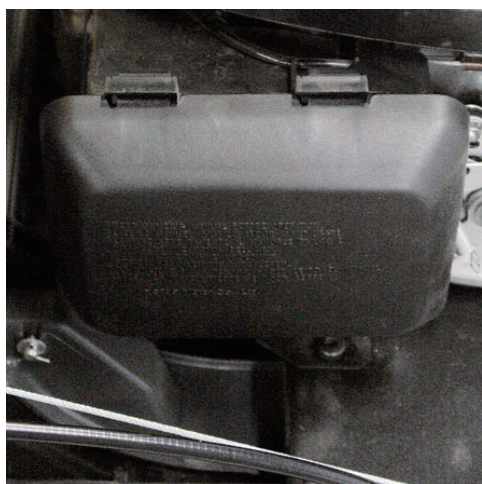
メンテナンスや修理は熟練した技術者が行なってください。
必要に応じケルヒャーのサービスエンジニアに御相談ください。

リップの調節と交換



図の寸法に調整を行なってください。
リップに損傷がある場合は速やかに交換を行なってください。

エンジンエアクリーナーのメンテナンス

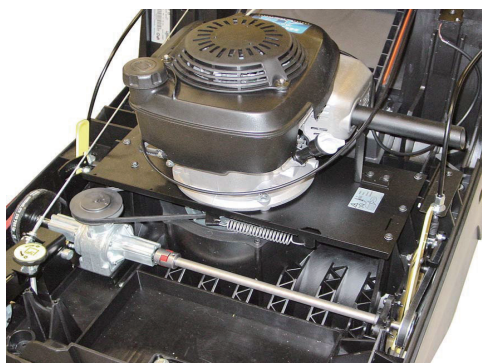


エアクリーナー上部の爪を押しながらカバーを開けてください。

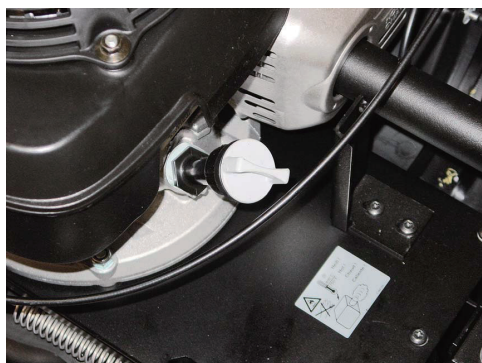


エアクリーナーを取り外し汚れが著しい場合は交換してください。

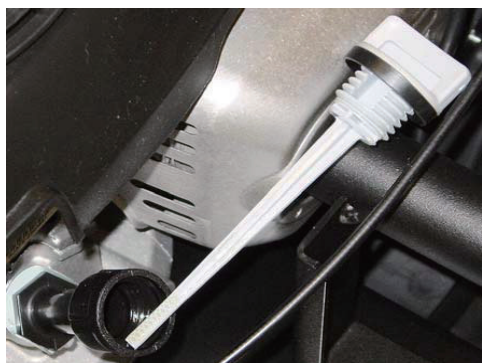
エンジンオイルの交換



カバーを開けてください。



オイルレベルゲージを取り外しオイルの状態を確認してください。



エンジンオイルの交換目安

初回 ⇒ 10 作業時間後

以降 ⇒ 50 作業時間毎に交換

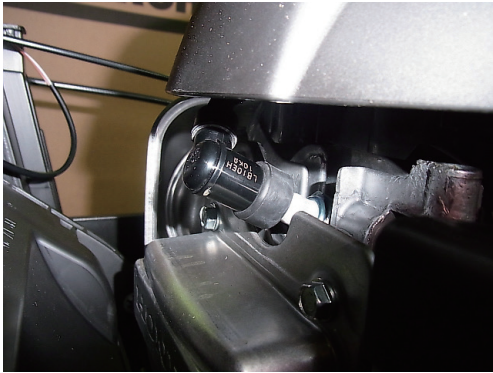
時間内においても汚れが著しい場合は交換を行なってください。



オイルレベルゲージ挿入口よりポンプで抜き取ります。

新しいオイルを入れてください。

点火プラグの交換



プラグキャップがしっかり差し込まれていることを確認してください。

500 作業時間毎に点火プラグを交換
製品名：NGK BPR 6 ES

エンジンエアクリーナーのメンテナンス



エアクリーナー上部の爪を押しながらカバーを開けてください。

毎日点検すること
50 作業時間毎に交換



エアクリーナーを取り外し汚れが著しい場合は交換してください。

使用しない場合

長期間使用しない場合は次の内容に注意してください。

本機は湿気の少ない場所で保管してください。

本機を水平なところに保管してください。

前輪ブレーキをかけてください。

転がらないように固定してください。

ハンドルを固定してください。

メインブラシを保護するため面圧は最も弱く (①) してください。

サイドブラシを保護するため上げた状態で保管してください。

本機の内部および外部を清掃してください。

ガソリンを抜いてください。

ガソリン供給レバーを閉めてください。

移動させる場合

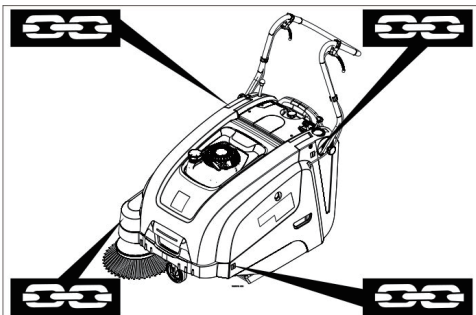
必ず動かないように固定してください。

ガソリン供給レバーを閉めて (縦) ください。

前輪ブレーキをかけてください。

ベルト、ロープあるいはチェーンで止め輪に固定してください。

タイヤに輪止めをかけてください。



固定する際の固定位置

トラブル対応

下記のことを試しても改善しない場合は
ケルヒャー サービスフロントへご連絡ください。

このような時	原因	対策
うごかない	キースイッチがOFFになっている。	キースイッチをON位置に回してください。
	本体カバーを閉めていない	本体カバーを閉めてください。
	ガソリン供給レバーが開いていない	ガソリン供給レバーを開けて（横向きにする）ください。
	燃料タンクにガソリンが入っていない	燃料タンクにガソリンを補給してください。
	ガソリンが変質している	ガソリンを入れ替えてください。
	エンジンコントロールレバーが始動位置に合わされていない	エンジンコントロールレバーが始動位置に合わせてください。
	点火プラグが汚れている	点火プラグを清掃もしくは交換してください。
	点火プラグが濡れている	点火プラグを清掃もしくは交換してください。
ブラシは回転しているが清掃できない	ダストコンテナがゴミであふれている	ゴミを捨ててください。
	ブラシの高さが適正でない	ブラシの高さを調整してください。
	ブラシが摩耗している	ブラシを交換してください。
ホコリが舞い散る	切替ダクトが開いている	切替ダクトを閉めてください。
	フラップ、サイドリップ、リアリップが損傷または脱落している	損傷部品を交換してください。
	フィルターに詰まりや破れがある	チリ落としを一時間に一回行なってください。 もしくはフィルターを交換してください。

お手入れおよび保管方法

●お手入れ

フィルターは1時間毎にチリ落としを行なってください。

作業終了後は必ずチリ落としを行なってください。

本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き取ってください。

ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用、殺虫用、整髪スプレー等をかけないでください。

破損、変質、変色の原因となります。

●保管

保管前に必ずお手入れをしてください。

必ず屋内のホコリのかからない場所に保管してください。

●メンテナンス スケジュール

毎日 / 作業終了毎

フィルターのチリ落とし

メインブラシ、サイドブラシの状態

エンジンオイルの状態

エンジン用フィルターの状態

1週毎 / 25時間毎

フラップ、リップの状態 (キズ, 脱落, 割れの確認)

1ヶ月毎 / 50時間毎

フィルターの状態

エンジンオイルの交換

エンジン用フィルターの交換

半年毎 / 100時間毎

Vベルトの状態、テンション

1年毎 / 500時間毎

フィルターの交換

点火プラグの交換

エンジンオイル

初回 10 作業時間後

以後 50 作業時間毎に交換

お問い合わせ先

<サービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、ケルチャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：0570-78-3140

FAX：045-438-1320

ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



＜ユーザー登録をいただいたお客さま限定＞
ご購入日から1年間の保証期間を
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。
- S/N：x x x x x x の数字がシリアル番号です。

＜保証＞

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL：0570-78-3140

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、
申し込みフォームからご依頼ください。

https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは
サービスフロント（修理受付）
受付時間 9：00～17：00
月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：0570-78-3140

補修部品

